

第 1 総務に関する事項

1. 構成員の現況

平成27年4月1日現在の構成員数

区 分	平成26年4月1日	平成27年4月1日
評 議 員	計 14 人	計 15 人
役 員	理 事 長 1人 専務理事 1人 理 事 12人 監 事 3人 計17人	理 事 長 1人 専務理事 1人 理 事 12人 監 事 3人 計17人
会 員	138市町村	137市町村
賛助会員	2法人	2法人
関係都道府県数	27都道府県	27都道府県

※平成27年3月31日に兵庫県洲本市が退会

2. 役員・評議員の異動

日 付	役職名	事由	氏 名	職 名	備 考
H27. 6. 25	理 事	退任	舟橋 泰博	前北海道羽幌町長	定時評議員会
	理 事	就任	保野 洋一	北海道利尻町長	〃
	理 事	退任	丸尾 幸雄	香川県多度津町長	〃
	理 事	就任	三枝 邦彦	香川県土庄町長	〃
	理 事	退任	川下 三業	前鹿児島県中種子町長	〃
	理 事	就任	田淵川寿広	鹿児島県中種子町長	〃
	評議員	退任	升谷 健	島根県西ノ島町長	〃
	評議員	就任	松田 和久	島根県隠岐の島町長	〃
	評議員	退任	梶原 弘徳	前鹿児島県南種子町長	〃
H27. 11. 17	評議員	退任	佐藤 昭	宮城県塩竈市長	第1回臨時評議員会
	評議員	就任	亀山 紘	宮城県石巻市長	〃
H28. 2. 18	評議員	退任	吉本 幸司	前大分県津久見市長	第2回臨時評議員会
	評議員	就任	川野 幸男	大分県津久見市長	〃

3. 職員の異動

日 付	職 名	氏 名	備 考
H27. 4. 1	総務課長兼調査第二課長	水 昭仁	
	総務係兼調査係	長谷川直哉	

第2 会議に関する事項

1. 評議員会

<定時評議員会>

- (1) 日 時：平成27年6月25日（木）14時
 - (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
 - (3) 出席者：評議員9名 理事長1名 専務理事1名 監事2名
 - (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 白川博一理事長
 - ③議長の選出 石橋寛久愛媛県宇和島市長を選任
 - ④議事録署名人 石橋寛久愛媛県宇和島市長、田中隆一長崎県西海市長
 - ⑤議案審議 第1号議案 平成26年度事業報告及び附属明細書について
第2号議案 平成26年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録について
第3号議案 役員の選任について
第4号議案 評議員の選任について
- ※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第1回臨時評議員会>

- (1) 日 時：平成27年11月17日（火）15時
 - (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
 - (3) 出席者：評議員8名 専務理事1名 監事3名
 - (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 小島愛之助専務理事（理事長職務代行）
 - ③議長の選出 吉本幸司大分県津久見市長を選任
 - ④議事録署名人 吉本幸司大分県津久見市長、松田和久島根県隠岐の島町長
 - ⑤議案審議 第1号議案 日本離島センター設立50周年祝賀会の開催について
第2号議案 平成27年度収支補正予算について
第3号議案 評議員の選任について
- ※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第2回臨時評議員会>

- (1) 日 時：平成28年2月18日（木）13時30分
 - (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
 - (3) 出席者：評議員8名 理事長1名 専務理事1名 監事3名
 - (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 白川博一理事長
 - ③議長の選出 松田和久島根県隠岐の島町長を選任
 - ④議事録署名人 松田和久島根県隠岐の島町長、名越修鹿児島県南種子町長
 - ⑤議案審議 第1号議案 平成27年度収支補正予算について
第2号議案 平成28年度事業計画について
第3号議案 平成28年度収支予算について
第4号議案 評議員の選任について
- ※上記議案はいずれも原案通り承認。

2. 理事会

<第1回理事会>

- (1) 日 時：平成27年6月8日（木）14時
 - (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
 - (3) 出席者：理事10名 監事2名
 - (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 白川博一理事長
 - ③職務執行状況の報告について
 - ④議事録署名人（出席監事）野口市太郎監事、川添健監事
 - ⑤議案審議 第1号議案 平成26年度事業報告及び附属明細書について
第2号議案 平成26年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録について
第3号議案 平成27年度定時評議員会の招集及び提出議案について
第4号議案 顧問の推戴について
- ※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第2回理事会（みなし決議）>

- (1) 日 時：平成27年6月25日（木）（決議があったものとみなされた日）
 - (2) 議 案：第1号議案 理事長及び専務理事の選任について
- ※上記議案は原案通り承認。

<第3回理事会>

- (1) 日 時：平成27年10月29日（木）10時30分
 - (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
 - (3) 出席者：理事9名 監事1名
 - (4) 経 過
 - ①開会
 - ②理事長挨拶 白川博一理事長
 - ③職務執行状況の報告について
 - ④議事録署名人（出席監事）浜川謙夫監事
 - ⑤議案審議 第1号議案 日本離島センター設立50周年記念祝賀会の開催について
第2号議案 平成27年度収支補正予算について
第3号議案 平成27年度第1回臨時評議員会並びに第2回臨時評議員会の招集及び提出議案について
第4号議案 特定個人情報等取扱規程の新設について
第5号議案 特定個人情報等取扱規程の新設に伴う就業規程の一部改正について
第6号議案 「離島人材育成基金実施要綱」の一部改正について
- ※上記議案はいずれも原案通り承認。

<第4回理事会>

- (1) 日 時：平成28年2月18日（木）10時30分
- (2) 場 所：東京都千代田区「全国町村会館第1会議室」
- (3) 出席者：理事12名 監事2名
- (4) 経 過

- ①開会
- ②理事長挨拶 白川博一理事長
- ③職務執行状況の報告について
- ④議事録署名人（出席監事）浜川謙夫監事、川添健監事
- ⑤議案審議 第1号議案 平成27年度収支補正予算について
第2号議案 平成28年度事業計画について
第3号議案 平成28年度会費賦課方法について
第4号議案 平成28年度収支予算について
第5号議案 事務局長及び調査役の任命について
※上記議案はいずれも原案通り承認。

3. 監 査

平成27年5月12日（火）午後4時から日本離島センター会議室において、浜川謙夫（東京都神津島村長）・野口市太郎（長崎県五島市長）・川添健（鹿児島県長島町長）各監事により平成26年度事業報告および収支決算について監査が行われ、小島専務理事、仲田調査研究部長、二藤総務部長及び高山、伊賀顧問会計士が立ち会った。

4. 日本離島センター設立50周年記念祝賀会

昭和41年2月22日に設立した日本離島センターの設立50周年を記念し、本財団を支えてきていただいた関係者を招き、これまでのご支援に感謝する会として「日本離島センター設立50周年記念祝賀会」を下記のとおり開催した。また、本財団の沿革をまとめた「日本離島センター50年のあゆみ」のパネルを会場に展示し、小冊子を出席者に配布した。

- (1) 日 時：平成28年2月17日（水）午後6時30分
(2) 場 所：東京都千代田区「グランドアーク半蔵門 富士の間」
(3) 主 催：公益財団法人日本離島センター
(4) 出席者 285人

1. 来賓（207人）

①国会議員（67人）※政務三役は離島振興所管省庁の人数に計上

ア. 衆議院議員（40人）

・本人出席（26人）

逢坂 誠二（民主 北海道8区）	石原 宏高（自民 東京都3区）
新藤 義孝（自民 埼玉県2区）	坂井 学（自民 神奈川県5区）
宮腰 光寛（自民 富山県2区）	渡辺 周（民主 静岡県6区）
谷 公一（自民 兵庫県5区）	中野 洋昌（公明 兵庫県8区）
高市 早苗（自民 奈良県2区）	細田 博之（自民 島根県1区）
竹下 亘（自民 島根県2区）	寺田 稔（自民 広島県5区）
河村 建夫（自民 山口県3区）	古川 康（自民 佐賀県2区）
富岡 勉（自民 長崎県1区）	加藤 寛治（自民 長崎県2区）
谷川 弥一（自民 長崎県3区）	北村 誠吾（自民 長崎県4区）
保岡 興治（自民 鹿児島県1区）	金子万寿夫（自民 鹿児島県2区）
赤嶺 政賢（共産 沖縄県1区）	玉城デニー（生活 沖縄県1区）
佐藤 英道（公明 北海道比例区）	松原 仁（民主 東京都比例区）
鷲尾英一郎（民主 北信越比例区）	中川 康洋（公明 東海比例区）
盛山 正仁（自民 近畿比例区）	みやじ拓馬（自民 九州比例区）
高木 義明（民主 九州比例区）	江田 康幸（公明 九州比例区）
遠山 清彦（公明 九州比例区）	

・代理出席（14人）

武部 新（自民 北海道12区）	細田 健一（自民 新潟県2区）
石原 伸晃（自民 東京都8区）	長島 忠美（自民 新潟県5区）
西村 康稔（自民 兵庫県9区）	加藤 勝信（自民 岡山県5区）
白石 徹（自民 愛媛県3区）	山本 公一（自民 愛媛県4区）
麻生 太郎（自民 福岡県8区）	野間 健（民主 鹿児島県3区）
小里 泰弘（自民 鹿児島県4区）	青山 周平（自民 東海比例区）
伊藤 渉（公明 東海比例区）	小川 淳也（民主 四国比例区）
西銘恒三郎（自民 九州比例区）	比嘉奈津美（自民 九州比例区）
大串 博志（民主 九州比例区）	濱地 雅一（公明 九州比例区）

イ. 参議院議員（25人）

・本人出席（7人）

山口那津男（公明 東京都）	山田 修路（自民 石川県）
山本 順三（自民 愛媛県）	磯崎 陽輔（自民 大分県）
島尻安伊子（自民 沖縄県）	大島九州男（民主 福岡県）
谷合 正明（公明 岡山県）	山本 博司（公明 香川県）
河野 義博（公明 福岡県）	

・代理出席（18人）

伊達 忠一（自民 北海道）	中川 雅治（自民 東京都）
竹谷とし子（公明 東京都）	武見 敬三（自民 東京都）
藤川 政人（自民 愛知県）	青木 一彦（自民 島根県）
島田 三郎（自民 島根県）	江島 潔（自民 山口県）
井原 巧（自民 愛媛県）	高野光二郎（自民 高知県）
大家 敏志（自民 福岡県）	古賀友一郎（自民 長崎県）
金子原二郎（自民 長崎県）	尾辻 秀久（自民 鹿児島県）
野村 哲郎（自民 鹿児島県）	佐藤 正久（自民 比例）
中山 恭子（日本 東京都）	室井 邦彦（維新 兵庫県）
江口 克彦（維新 比例）	

ウ. その他（2人）

武部 勤（一般社団法人東亜総研代表理事）
宮路 和明（元離島振興委員長）

②離島振興所管省庁（34人）

ア. 国土交通省（22人）

国土交通副大臣（復興副大臣兼務）	山本 順三
国土交通大臣政務官	江島 潔（代理）
国土交通審議官	森重 俊也
海事局長	坂下 広朗
大臣官房技術審議官(海事)	加藤 光一
海事局内航課長	新垣 慶太
大臣官房技術参事官(港湾)	津田 修一
港湾局計画課長	宮崎 祥一
国土政策局長	本東 信
国土政策局特別地域振興官	中島 正人
国土政策局離島振興課長	吉田 幸三
国土政策局離島振興課 企画課長補佐	望月 雅彦
国土政策局離島振興課 課長補佐	金田 拓也
国土政策局離島振興課 課長補佐	福原 哲夫
国土政策局総務課兼離島振興課 課長補佐	鈴木 邦夫
国土政策局離島振興課 専門調査官	竹内 文茂
国土政策局離島振興課 企画係長	西嶋 大文
国土政策局離島振興課 主査	高橋 明
国土政策局離島振興課 離島生活支援係長	西澤 慧
国土政策局離島振興課 振興係技官	勝美 直光
国土政策局離島振興課 行政事務研修員	川上 一貴
国土政策局離島振興課 研修員	堤田 翔太

イ. 総務省（4人）

総務大臣	高市 早苗
自治行政局長	渕上 俊則
自治行政局地域自立応援課地域振興室長	須藤 明裕
総合通信基盤局電気通信事業部高度通信網振興課長	池田 達雄

ウ. 農林水産省（4人）

農林水産大臣政務官	加藤 寛治
農林水産大臣政務官	佐藤 英道

農村振興局農村政策部地域振興課長 水産庁漁港漁場整備部長	圓山 満久 (代理) 高吉 晋吾
エ. 文部科学省 (3人) 文部科学副大臣 大臣官房文教施設企画部長 文化庁文化財部伝統文化課長	富岡 勉 山下 治 (代理) 大谷 圭介
オ. 環境省 (1人) 環境大臣政務官	白石 徹 (代理)
③その他関係省庁 (7人) 財務大臣 財務副大臣 内閣府 沖縄北方対策担当大臣 内閣府 政策統括官 (沖縄政策) 内閣府 地方分権改革推進室次長 外務大臣政務官 復興副大臣	麻生 太郎 (代理) 坂井 学 島尻安伊子 関 博之 三宅 俊光 濱地 雅一 (代理) 長島 忠美 (代理)
④離島関係都道府県知事・同議会議長 (14人) 北海道知事 新潟県知事 島根県知事 広島県知事 山口県知事 佐賀県知事 長崎県知事 熊本県知事 鹿児島県知事 鹿児島県東京事務所行政第二課長 岡山県議会副議長 香川県議会議長 宮崎県議会議長 宮崎県議会事務局総務課副主幹	高橋はるみ (代理) 泉田 裕彦 (代理) 溝口善兵衛 (代理) 湯崎 英彦 (代理) 村岡 嗣政 (代理) 山口 祥義 (代理) 中村 法道 (代理) 蒲島 郁夫 (代理) 伊藤祐一郎 (代理) 宮内 武志 佐藤 真治 辻村 修 (代理) 星原 透 (代理) 黒木 康公
⑤関係団体等 (21人) 全国過疎地域自立促進連盟会長 全国山村振興連盟会長 公益社団法人全国漁港漁場協会会長 全国石油商業組合連合会副会長 全国石油商業組合連合会理事・業務グループ長 全国石油商業組合連合会業務グループチームリーダー 公益社団法人地域医療振興協会理事長 公益社団法人地域医療振興協会副理事長 公益社団法人地域医療振興協会事務局長 公益社団法人地域医療振興協会事務局総務部長 一般社団法人日本損害保険協会常務理事 一般社団法人日本損害保険協会生活サービス部部長兼防災・安全グループリーダー 齊藤健一郎	溝口善兵衛 (代理) 宮腰 光寛 (代理) 橋本 牧 (代理) 河本 博隆 鹿島 廣 安原 尚子 吉新 通康 山田 隆司 富樫 政夫 募田 輝明 深田 一政 防炎・安全グループリーダー 齊藤健一郎

一般社団法人日本損害保険協会生活サービス部防災・安全グループ課長	深澤 政博
一般社団法人日本損害保険協会生活サービス部防災・安全グループ	鈴木 大貴
全国離島振興市町村議会議長会会長	荒尾 正登
全国離島振興市町村議会議長会企画調整部参事	松浦 貞治
全国離島振興市町村議会議長会企画調整部企画係長	渡邊 弘晃
離島振興対策協議会事務局長	佐々木秀之
離島振興対策協議会企画部長	大島 貴俊
離島振興対策協議会企画課長	比留間英晴
離島振興対策協議会企画主査	梅田 紗有

⑥学識経験者（26人）

松蔭大学観光メディア文化学部教授	古賀 学
法政大学文学部教授	中俣 均
江戸川大学社会学部教授	鈴木 輝隆
流通経済大学流通情報学部教授	苦瀬 博仁
法政大学人間環境学部教授	永野 秀雄
法政大学現代福祉学部	岡崎 昌之
長岡造形大学造形学部教授	平山 育男
学習院大学文学部教授	赤坂 憲雄
共立女子大学講師	土屋 久
日本スポーツ文化研究所所長	福岡 孝純
特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク研究主幹	北村 肇
特定非営利活動法人 海ロマン21理事長	久田 安夫
特定非営利活動法人 海のくに・日本理事長	白石ユリ子（代理）
一般社団法人元気なまち協創日本代表理事	浜田 靖彦
株式会社 玄代表取締役社長	政所 利子
株式会社 コンセプト代表取締役社長	砂川 肇
株式会社 新潮社 「考える人」編集長	河野 通和
株式会社 ワイドビジョン代表取締役	加藤 庸二
株式会社共勝丸東京営業所所長	森田 裕一
有限会社サステイナブル・デザイン研究所取締役社長	西原 弘
民俗宗教史家	菅田 正昭
島旅写真家	河田真智子
民俗学写真家	須藤 功
写真家	小林 恵
周防大島文化交流センター学芸員	高木 泰伸
オフィス赤松代表	赤松 達也

⑦国土交通省離島振興課OB（20人）

⑧本財団関係者等（18人）

2. 本財団会員等（78人）

- | | |
|-----------------|-------|
| ①市町村長等（代理含む） | （55人） |
| ②各都道府県離島振興協議会職員 | （15人） |
| ③本財団職員 | （8人） |

(5) 次 第

開会

主催者挨拶

白川 博一 公益財団法人日本離島センター理事長

来賓御祝辞

谷川 弥一 自由民主党離島振興特別委員会委員長

高市 早苗 総務大臣

乾杯発声

荒尾 正登 全国離島振興市町村議会議長会会長

来賓紹介

出席国会議員ご本人紹介・挨拶

閉会

第3 事業に関する事項

1. 研修・派遣事業

(1) 研 修

①離島市町村等職員研修

平成27年度離島市町村等職員研修は、「市町村アカデミー」（公益財団法人全国市町村研修財団）の年度研修計画の制度運用編「観光地域づくりと日本版DMO」クラスに、本財団が計画する離島市町村等職員を対象にしたカリキュラムを設定し、市町村アカデミーの協力を得て開催した。

今年度は、離島関係市町村、8道県、9市町から職員10名が参加し、活発な交流活動の推進による島おこし方策が検討された。

日 時：平成28年2月1日（月）～2月5日（金）

場 所：千葉県千葉市「市町村アカデミー」

主 催：公益財団法人全国市町村研修財団

テーマ：離島の特性を活かした観光地域づくり

ア. 参 加 者

都道県名	市町村名	参加者名	職 名
北海道	利尻町	小坂 勝哉	まちづくり振興課係長
宮城県	石巻市	佐々木 恭平	復興政策部地域振興課主事
兵庫県	姫路市	森 勇人	観光振興課主任
島根県	隠岐の島町	佐藤 智樹	観光課主幹
長崎県	壱岐市	中野 士郎	企画振興部地域振興推進室兼観光商工課係長
熊本県	天草市	池井 剛	牛深支所産業振興課主任
大分県	姫島村	小島 安国	水産・観光商工課主事
鹿児島県	薩摩川内市	梶原 俊介	商工観光部観光シティセールス課主任補
鹿児島県	薩摩川内市	有馬 純郎	鹿島支所地域振興課グループ長
鹿児島県	屋久島町	宇都 翔吾	企画調整課主任

時 間 割

[制度運用編]

クラス名：観光地域づくりと日本版DMO

平成28年2月1日(月)～2月5日(金)

担当教授：山下耕太郎

担当主査：栗原 直子

日 (曜日)	午 前			午 後			
	9:00～	9:25～10:35	10:50～12:00	13:00～14:10	14:25～15:35	15:50～17:00	17:00～
2月1日 (月)				13:30～15:00 入所		15:30～ 入寮オリエンテーション 16:00～ 開講式 16:30～ 開講オリエンテーション	
2月2日 (火)	オリエンテーション	真の観光立地を実現する観光地域づくり(講義) 清水 慎一※注1	事例紹介(レクチャー&フォーラム) 井口 智裕※注2	事例紹介(レクチャー&フォーラム) 高砂 樹史※注3	観光地域づくりの目的と目標(課題演習・討議) 清水 慎一※注1、高砂 樹史※注3		課題演習(討議)
2月3日 (水)	観光地域づくりとブランディング(講義) 清水 慎一※注1		事例紹介(レクチャー&フォーラム) 村松 晃※注4	観光地域づくりとブランドを体感させるプログラム 柏木 千春※注5	観光地域づくりとブランディング ーブランドを体感させるプログラムづくりー (課題演習・討議・発表) 清水 慎一※注1、柏木 千春※注5		課題演習(討議)
2月4日 (木)	観光地域づくりに不可欠な日本版DMOと人材(講義) 清水 慎一※注1		観光地域づくりと行政の役割(講義) 椎名 喜予※注6	日本版DMOを推進する人材(講義) 加藤 史子※注7	日本版DMOと人材(課題演習・討議・発表) 清水 慎一※注1、加藤 史子※注7		
2月5日 (金)	自地域の観光地域づくり(発表・講評) 清水 慎一※注1		(11:40～12:10) 特別講話 中島 忠能※注8	(12:15～) 終了式・提出物の回収			

※注1：清水 慎一 観光地域づくりマネージャーを育成する「清水塾」塾長、観光地域づくりプラットフォーム推進機構会長、立教大学観光学部兼任講師

※注2：井口 智裕 (一社)雪国観光圏代表理事

※注3：高砂 樹史 観光庁 観光地域づくりマネージャー

※注4：村松 晃 (株)屋神温泉エリアサポート(屋神温泉観光局)取締役局長

※注5：柏木 千春 流通科学大学人間社会学部観光学科教授

※注6：椎名 喜予 佐原商工会議所事務局長

※注7：加藤 史子 リクルートライフスタイル じゃらんリサーチセンター主席研究員

※注8：中島 忠能 前市町村アカデミー特別顧問

②島づくり人材養成大学

本大学は、コミュニティの活性化や産業振興など地域づくりに取り組んでいる離島住民を対象とした、島づくりリーダー養成のための短期集中型講座で平成4年度から開講しているものである。24回目となる今年度は、「島からのハッシン！」をテーマに、ワークショップのプログラムを通じて、参加者自らが島の情報発信の目標設定や活動の立ち上げ方などを学ぶ講座を開講した。

平成27年9月30日（水）～10月2日（金）の3日間、全国10道県15市町村から16人が参加した。

ア. 参加者

都道府県	市町村	島名	氏名	職業
北海道	礼文町	礼文島	澁谷 光平	町役場職員
山形県	酒田市	飛島	小川 ひかり	合同会社とびしま
新潟県	佐渡市	佐渡島	小川 佳奈子	地域おこし協力隊
新潟県	粟島浦村	粟島	浅井 敏克	村役場職員
岡山県	瀬戸内市	前島	馬場 静子	牛窓研修センターカリヨンハウス
香川県	土庄町	豊島	稲子 恵	地域おこし協力隊
愛媛県	上島町	岩城島	古本 蒼志	会社員
愛媛県	松山市	中島	今出 靖	市役所職員
福岡県	糸島市	姫島	森 文明	漁業
福岡県	糸島市	姫島	松尾 泰志	漁業
長崎県	佐世保市	宇久島	齋木 章太	地域おこし協力隊
長崎県	新上五島町	中通島	伊賀 真里	主婦
大分県	姫島村	姫島	花田 秀明	小売業
鹿児島県	十島村	トカラ列島	藏町 拓郎	村役場職員
鹿児島県	奄美市	奄美大島	有川 誠	市役所職員
鹿児島県	宇検村	奄美大島	重田 朱美	地域おこし協力隊

イ. 研修日程

	午 前		午 後	
	9:00～12:30		13:30～17:00	夜 間
第1日 (水)	受付 開講式 集合写真撮影	・ガイダンス ・ワーク 『島自慢&自己紹介』	・卒業生のその後の活躍紹介 ・「〇〇島〇〇する大使」になるワーク ・「私は協会〇〇島〇〇する大使」就任 ・発表	交流会
第2日 (木)	・初日の振り返り ・ダメ出しワーク		・ダメ返しワーク ・目標達成方針ワーク ・目標達成方針発表	自主研修
第3日 (金)	・二日目のふりかえり ・はじめの3歩ワーク ・「島大使」名刺ワーク		・「私の島大使」宣言 ・これからの道しるべ ・表彰・総評 ・修了式	

③離島振興実務担当者研修

「しまづくりサミット2015」の開催

「島をよくしようと行動する人たち」の力となることを目指し、離島に住み続けたい、住んでみたくなる島づくり実現のため、離島住民の悩みや苦勞、知恵とアイデアを共有することを目的に開催した。参加者は関係市町村実務担当者はじめアイランダー出展関係者に参加を呼びかけ、161名の参加を得た。

当日は、第一部として都市に住む女性が島に移住するストーリーを描いた映画を上映した。第二部では実際に移住をした講師から、移住者側の視点で移住をする際に求める条件や決め手などについて、事例報告をしていただいた。その後、参加者と意見交換・質疑応答を行った。

日 時：平成27年11月20日（金）11：00～15：00
場 所：東京・池袋サンシャインシティ「文化会館」5階502ホール
主 催：公益財団法人日本離島センター
テーマ：移住・定住を考えるー求められる条件とは

プログラム	内容	講師（敬称略）
映画上映	「風待ちの島」（島根県海士町が舞台）	映画監督 小山田 モナ
事例報告Ⅰ	ミイラになってしまった元ミイラ取りが考えるミイラの取り方	長崎県対馬市 （一社）MIT事務局長 富永 健
事例報告Ⅱ	はじめよう！島暮らし！	山口県周防大島町 いずたにFP事務所代表 いずたに かつとし

(2) 派遣

平成27年度は下記の研修会等へ講師を派遣した。

- 1) 「改正離島振興法勉強会」への講師派遣
日 時：平成27年4月21日（火）
場 所：山口県萩市 見島
主 催：山口県萩市
派遣講師：本財団調査役・調査研究部長 仲田 成徳
- 2) 「粟島浦村における新船建造勉強会」への職員派遣
日 時：平成27年4月23日（木）
場 所：新潟県粟島浦村
主 催：新潟県粟島浦村
派遣講師：本財団総務・調査係長 小澤 卓
- 3) 「粟島クリーンアップ作戦」への職員派遣
日 時：平成27年6月21日（日）
場 所：新潟県粟島浦村
主 催：新潟県粟島浦村
派遣講師：本財団総務・調査係 長谷川 直哉
- 4) 「ホスピタリティマネジメント特別講義」への講師派遣
日 時：平成27年6月25日（木）
場 所：東京都武蔵野市 亜細亜大学
主 催：亜細亜大学経営学部
派遣講師：本財団広報・調査第二係長 森田 朋有
- 5) 「公共交通施策のためのアドバイザー」への職員派遣
日 時：平成27年6月29日（月）
場 所：新潟県粟島浦村
主 催：新潟県粟島浦村
派遣講師：本財団総務・調査係長 小澤 卓
- 6) 講義「社会行動論（社会学入門）」への講師派遣
日 時：平成27年7月4日（土）
場 所：静岡県三島市 順天堂大学三島キャンパス
主 催：順天堂大学保健看護学部
派遣講師：本財団広報・調査課長 三木 剛志
- 7) 講義「社会調査法」への講師派遣
日 時：平成27年7月18日（土）
場 所：東京都文京区 順天堂大学本郷・お茶の水キャンパス
主 催：順天堂大学国際教養学部
派遣講師：本財団広報・調査課長 三木 剛志
- 8) 第47回山口県離島青年会議 in 祝島への職員派遣
日 時：平成27年7月25日（土）～26日（日）
場 所：山口県上関町 祝島
主 催：山口県離島青年会議祝島実行委員会
派遣講師：本財団調査役・調査研究部長 仲田 成徳

- 9) 「北海道離島振興協議会担当者研修会」への講師派遣
 日 時：平成 27 年 8 月 20 日（木）
 場 所：北海道札幌市
 主 催：北海道離島振興協議会
 派遣講師：本財団調査役・調査研究部長 仲田 成徳
- 10) 「観光案内所運営についての研修会」への講師派遣
 日 時：平成 27 年 10 月 10 日（土）
 場 所：山口県上関町 祝島
 主 催：祝島観光案内所
 派遣講師：本財団総務・調査第二課長 水 昭仁
- 11) 「離島振興に係る意見交換会」への講師派遣
 日 時：平成 27 年 11 月 10 日（火）～12 日（木）
 場 所：長崎県五島市
 主 催：長崎県五島市
 派遣講師：国土交通省国土政策局離島振興課長補佐 金田 拓也／同課調査係長 栗山 祐樹
- 12) 「甬島次世代エネルギー導入シンポジウム」に伴う職員派遣
 日 時：平成 27 年 12 月 15 日（火）
 場 所：鹿児島県薩摩川内市 里支所定住センター
 主 催：九州産業局／薩摩川内市 ほか
 派遣講師：本財団広報・調査第二係長 森田 朋有
- 13) 「離島における移住・定住促進研修会」への講師派遣
 日 時：平成 28 年 2 月 2 日（火）～3 日（水）
 場 所：新潟県佐渡市 「旅館浦島」
 主 催：佐渡地域離島振興推進連絡会
 派遣講師：本財団総務・調査第二課長 水 昭仁
- 14) 「離島振興に係る意見交換会」への講師派遣
 日 時：平成 28 年 2 月 4 日（木）～5 日（金）
 場 所：広島県大崎上島町
 主 催：広島県大崎上島町
 派遣講師：国土交通省国土政策局離島振興課長 吉田 幸三／同課係長 勝美 直光
- 15) 「離島振興に係る意見交換会」への講師派遣
 日 時：平成 28 年 3 月 3 日（木）～4 日（金）
 場 所：新潟県粟島浦村
 主 催：新潟県粟島浦村
 派遣講師：国土交通省国土政策局離島振興課長補佐 福原 哲夫／同課主査 高橋 明
- 16) 「地（知）の拠点整備事業成果報告会」への講師派遣
 日 時：平成 28 年 3 月 12 日（土）
 場 所：広島県大崎上島町 大崎上島開発総合センター
 主 催：広島商船高等専門学校
 派遣講師：本財団専務理事 小島 愛之助

2. 調査研究事業

(1) 自主調査

平成27年度は以下の自主研究を実施した。

『海外離島・国境政策等現地調査』

1) 調査実施の趣旨

仏コルシカ島では、ジョックス法（1991年）により領域共同体の権限が強化され、航路事業者に対する欠損補助、航路運賃低廉化、空路運賃低廉化といった交通アクセスに関する諸施策、インフラ整備に対する嵩上げ措置、教育・文化・スポーツなどの振興に係る諸施策、優遇税制（付加価値税、企業税制、エネルギー関連製品国税、農業関係税）などの諸施策が図られている。

本現地調査は、コルシカ島の振興に係るこれら優遇施策などについて現地で意見交換、現状を把握し、今後のわが国における離島振興施策の充実に向けた一助とすることを目的として実施した。

2) 主な調査内容

- ・コルシカ島の振興に関する既存資料の整理
- ・現地調査（仏コルシカ島）

(2) 補助事業

平成27年度は直接補助事業団体として採択され、以下の補助事業を実施した。

1. 資源エネルギー庁補助事業

1) 事業名

平成27年度 離島石油製品流通合理化・安定供給支援事業

2) 事業実施期間

平成27年4月9日～平成28年3月31日

3) 補助金額

32,996,751円（間接事業費29,169,252円、管理事業費3,827,499円）

4) 事業実施の趣旨

離島における石油製品の安定的かつ低廉な供給の確保を図るため、離島の石油製品の流通合理化・安定供給対策の策定を支援する事業に要する経費について補助を行った。

5) 主な事業内容

ア. 間接補助事業

① 奥尻島石油製品流通合理化・安定供給支援事業

奥尻島における災害時の石油製品の安定供給体制づくりの構築に向け、奥尻町と函館地方石油業協同組合（函石組合）の災害協力協定の締結と平時・災害時における具体的なオペレーションの検討を行った。その結果、町・函石組合・島内SS事業者の平時・災害時の役割分担を明確にするとともに、平成28年8月までに町と函石組合で災害協力協定を締結することとなった。

② 日間賀島石油製品流通合理化・安定供給支援事業

日間賀島の現状・課題を踏まえた石油製品の流通合理化と安定供給体制の構築に向けての検討を、南知多町・島内SS事業者・有識者などからなる「日間賀島地域石油製品流通合理化・安定供給支援事業検討委員会」を設置して行った。その結果、島内4社による有限責任事業組合（LLP）の設立が検討され、本事業終了後の平成28年3月にその実現に向けた協議会が立ち上げられた。

③ 栗国島・渡名喜島石油製品流通合理化・安定供給支援事業

栗国島・渡名喜島の石油製品流通の現況を踏まえ、栗国村、渡名喜村、沖縄県、島内の石油販売店、特約店、有識者などからなる「栗国島・渡名喜島石油製品流通合理化・安定供給支援事業検討委員会」を立ち上げ、石油製品の流通合理化・安定供

給に向けた対策の検討を行った。その結果、粟国島では、危険物輸送の空き情報を提供・共有し、空いたスペースを有効活用することでガソリンの在庫不足の解消・安定供給を図っていくこととなった。渡名喜島では、島の関係者間での石油流通に関する情報の共有、問題の早期発見、問題が生じた場合の対策の検討を行うことを目的とした会合を年1回開催することとなった。

イ. 事務処理事業（管理事業）

間接補助事業者の公募、選定、事業の管理などを行った。

間接補助事業者の選定にあたっては、学識者、関係団体、石油製品物流事業者、行政からなる「離島石油製品流通合理化・安定供給支援事業選定委員会」を設置し、公平かつ多角的な視点で審査した。間接事業者選定後も、同委員会にて事業進捗状況を報告し、本事業が円滑かつ効果的に進行するよう意見などを伺った。

本財団職員を各間接補助事業者が開催する委員会などへ派遣し、必要に応じて助言を行うなど、事業の適切な管理に努めた。

2. 環境省補助事業

1) 事業名

平成27年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（離島の低炭素地域づくり推進事業）

2) 事業実施期間

平成27年4月1日～平成28年3月31日

3) 補助金額

・平成27年度事業

466,721,199円（間接事業費458,986,000円、管理事業費7,735,199円）
（平成28年3月31日までの経費）

・平成27年度事業（平成26年度からの繰越事業）

399,825,861円（間接事業費395,720,000円、管理事業費4,105,861円）
（平成28年3月31日までの経費）

4) 事業実施の趣旨

本土と送電線で連系されていない離島におけるエネルギー起源二酸化炭素排出抑制のための低炭素地域づくり事業化計画策定支援事業及び再生可能エネルギー・省エネルギー等設備導入推進事業の実施を支援することにより、地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入及び省エネルギーを推進し、もって地球環境保全に資することを目的とした事業に要する経費について補助を行った。

5) 主な事業内容

ア. 間接補助事業

NO	種別	事業者	対象島名	確定額 (千円)
1	調査	東京都大島町	伊豆大島	9,893
2	調査	東京都青ヶ島村	青ヶ島	9,612
3	調査	島根県海士町（株式会社日本アプライドリサーチ研究所／株式会社イースリー）	中ノ島	8,806
4	調査	シンコー株式会社（壱岐市）	壱岐島	9,091
5	調査	株式会社しまバス（奄美市／吉田商事株式会社）	奄美大島	9,794
6	調査	西日本技術開発株式会社	喜界島	9,800
7	調査	鹿児島県与論町	与論島	9,653
8	設備	社会福祉法人佐渡国仲福祉会	佐渡島	42,293

NO	種別	事業者	対象島名	確定額 (千円)
9	設備	株式会社藤井基礎設計事務所（隠岐島木材業製材業協同組合／緑のコンビナート推進協議会）	隠岐島後	85,630
10	設備	社会福祉法人みやこ福祉会	宮古島	18,500
11	設備	株式会社新洋舎	佐渡島	48,894
12	設備	住友商事株式会社（薩摩川内市／フォーアールエナジー株式会社） ※26年度の繰越事業	上甕島	160,000
13	設備	〃	〃	60,000
14	設備	沖縄電力株式会社 ※26年度の繰越事業	多良間島	186,826
15	設備	〃	〃	185,914
		合 計		854,706

イ. 事務処理事業（管理事業）

間接補助事業者の公募、選定、事業の管理などを行った。

間接補助事業者の選定にあたっては、学識者、有識者からなる「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（離島の低炭素地域づくり推進事業）評価委員会」を設置し、公平かつ多角的な視点で審査した。

事業者に対し、必要に応じて助言を行うなど、事業の適切な管理に努めた。

3. 資料の収集整備（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

平成27年度も、昨年に引き続き各資料の収集整備を行った。

(1) 購入図書／文献：107冊

(2) 寄贈図書／文献：110冊

(3) 寄贈CD・DVD：11部

(4) 新聞記事画像データ活用事業

本事業は、本財団が保有する離島に関する新聞記事情報（全国紙・地方紙）をよりスピーディーに、正確に情報検索し、それを活用することを目的に実施したものである。

平成27年度は、システムに173コマ新聞記事情報を入力し活用した。

4. 資料及び図書の作成・刊行

(1) 広報誌『しま』の刊行・配布

平成27年度は第242号～245号を刊行した。

規格：A5判 発行部数：各3,000部

▼『しま』242号（140頁）

<グラビア>忘れられない島（鹿児島県黒島）

<ご挨拶>島嶼国家に誇りと希望を

<TOPICS>東京駅近くに総務省が「移住・交流情報ガーデン」を開設

<コラム>志磨目八目／阿波と讃岐の忌部と塩飽衆

<報告>口永良部島被災と住民避難の概況

＜特集＞水産業の新たな展開・Ⅲ

豊かな海を背景とした高付加価値化や協業化の試み（三重県答志島）／低利用資源の活用で漁業者の収入増を実現（鹿児島県甕島）

＜短報＞住民の力で来島者を増やす佐木島（広島県三原市）

＜寄稿＞「備前♡日生大橋」開通と頭島の未来（岡山県備前市）

＜連載＞写真の向こう側／島の精神文化誌（香川県伊吹島 前篇）／宮本常一写真を読む（山口県情島）／「しま」の原景／瀬戸内海の今を歩く（山口県野島）

＜事業＞FOODEX JAPAN 2015／平成27年度全離島通常総会を島根県隠岐の島町で開催

＜映画評＞セルフドキュメンタリー映画『抱擁』

＜書評＞平岡昭利著『アホウドリを追った日本人——攫千金の夢と南洋進出』／小池康仁著『琉球列島の「密貿易」と境界線 1949—51』

▼『しま』243号（156頁）

＜グラビア＞あわのくにの祈りと叡智（沖縄県粟国島）

＜巻頭言＞離島の振興を考える

＜TOPICS＞離島活性化交付金の概要と事例紹介／離島税制特例措置の積極的な活用を！／高松市大島の離島指定が実現

＜コラム＞志磨目八目／萬葉集の離島生活

＜特集＞水産業の新たな展開・Ⅳ

「離島漁業再生支援交付金」第三期対策の実施とこれまでの活用事例／新たな視点で水産物の販路拡大を模索する長崎県上五島／礼文島・利尻島における水産業の現状とその将来

＜短報＞架橋実現を目指して魅力を高める獅子島（鹿児島県長島町）／船は一日一〇便、住民一人の佐合島（山口県平生町）／三重県坂手島で最後の「棒練り」神事（三重県鳥羽市）／交流によって人づくりをすすめる粟島（新潟県粟島浦村）

＜寄稿＞瀬戸内国際芸術祭を支える「こえび隊」

＜連載＞写真の向こう側／島の精神文化誌（香川県伊吹島 後篇）／宮本常一写真を読む（東京都三宅島 前篇）／「しま」の原景／瀬戸内海の今を歩く（岡山県六島・小飛島・大飛島）

＜映画評＞ドキュメンタリー映画『スケッチ・オブ・ミヤーク』

＜書評＞田淵亮子絵・文『ハベル舞う渡嘉敷 いのち輝く美しい島づくり』／瀬戸山玄著『狙撃手、前へ！ ある父島移民の戦争』／山内道雄・岩本悠・田中輝美著『未来を変えた島の学校——隠岐島前発 ふるさと再興への挑戦』

▼『しま』244号（180頁）

＜グラビア＞神の出で座す石段の島（高知県沖の島・鶴来島）

＜TOPICS＞平成28年度「離島人材育成基金助成事業」の募集を開始

＜報告＞【続報】鹿児島県口永良部島の噴火災害

＜コラム＞志磨目八目

＜特集＞離島創生の動向・Ⅰ

依存から自立へ、離島の強みを活かした地方創生の実現を（新潟県佐渡市）／独自の地域資源を活かした産業の活性化と雇用の創出を目指して（長崎県壱岐市）／島内外の交流と、島で育

った人材の還流を（鹿児島県長島町）／「挑戦する人」への覚悟が醸成された戦略策定（島根県海士町）／「離島創生」の方向性

<短報>かつてベビーラッシュ、いまも元気な姫島（福岡県糸島市）／私設観光案内所などがオープン、活気を帯びる祝島（山口県上関町）／種子島・なかわり生姜山農園の挑戦（鹿児島県西之表市）

<寄稿>山のまちと離島 野球を通じたまちおこし交流／神津島「郷海の森」の再生へ向けて

<連載>写真の向こう側／島の精神文化誌（沖縄県南大東島 前篇）／宮本常一写真を読む（東京都三宅島 後篇）／「しま」の原景／瀬戸内海の今を歩く（山口県端島・黒島）

<事業>「しまづくりサミット2015」開催／国土交通大臣杯「第八回全国離島交流中学生野球大会」開催／「第24期 島づくり人材養成大学」開講報告

<映画評>日本・トルコ合作映画『海難1890』

<書評>／八板俊輔著『馬毛島漂流』／山浦晴男著『地域再生入門——寄りあいワークショップの力』

▼『しま』245号（170頁）

<グラビア>海境の島に春来る（長崎県五島市・福江島）

<TOPICS>日本損害保険協会消防資機材七台を全国の離島へ寄贈

<報告>「日本離島センター設立50周年記念祝賀会」開催／蓄電池の再利用による自然エネルギー導入の試み

<コラム>志磨目八目

<特集>離島創生の動向・II
多様な人材を生み出す「教育の島」の創造に向けて／「自立した循環の島」を目指す戦略策定／「住んでみたい、帰ってみたい、行ってみたい島々」を目指して／「住民の幸福度向上」をゴールとした総合戦略

<短報>住民の悲願が実を結んだ枕崎への村営航路延伸（鹿児島県三島村）／住民の支援により移住者が増加する赤島（長崎県五島市）

<寄稿>「海女サミット2015in鳥羽」開催／新島へ—かつての海女に会う冬の旅

<連載>写真の向こう側／島の精神文化誌（沖縄県南大東島 後篇）／宮本常一写真を読む（愛知県佐久島）／「しま」の原景／瀬戸内海の今を歩く（岡山県頭島・鹿久居島）

<映画評>日米合作映画『シェル・コレクター』

<書評>田辺 悟著『島』（ものと人間の文化史175）／小林広司著『黒島を忘れない』

<事業>「アイランダー2015」開催

<資料>平成28年度離島振興関係国家予算政府原案

(2) 『2014 離島統計年報 CD-ROM版』の編集・刊行

離島振興法をはじめ全国の法指定離島の基本的な統計資料を体系的に収録した『2014 離島統計年報』CD-ROM版を刊行した。

1) 規格及び部数 CD-ROM Windows版(PDF及びEXCELファイルを収録) 500枚

2) 内 容

- ①図表で見る島の動き
- ②概 要
- ③人口動態
- ④教 育
- ⑤農林水産業生産額
- ⑥観光・自然公園
- ⑦道路・車両
- ⑧港湾・航路
- ⑨空港・航空路
- ⑩医療
- ⑪水道
- ⑫廃棄物・下水処理

(3) 日本の島ガイド『SHIMADAS (シマダス)』改訂版の編集

日本全国の有人島を中心に、人口・面積などの基礎データ、交通、観光、生活、ひと、島おこし事業などの情報を掲載する同書の一部編集を実施した。

5. イベント

- (1) 「アイランダー2015」への開催協力
昨年度に引き続き、国土交通省と共催で、離島の交流推進支援調査事業の一環として、「アイランダー2015」を次のとおり実施した。
- ① 日 時 平成27年11月21日(土)～22日(日)
 - ② 場 所 東京・池袋サンシャインシティ「文化会館」3階Cホール
 - ③ 内 容
 - 1) 島のブース
島のスタッフと来場者のコミュニケーションゾーン
24都道府県から80ブース(約200島)が出展
出展ブースは次頁のとおり(出展ブース名を掲載)
 - 2) ステージイベント
 - ① オープニングライブ(八丈太鼓)
 - ② アイランダーステージ(島の伝統芸能披露、島のPRほか)
 - ③ しまステーション(来場者との会話型プログラム、移住体験者からの講演ほか)
 - 3) 島の伝統工芸体験&ワークショップ
各ブース内での島の工芸体験、楽器演奏体験等を展開
 - 4) ハローワークコーナー
ハローワークの職員が来場者からの求職相談に対応し、島にある求人情報を紹介。
 - 5) アイランダーマーケット
ブース隣接での島の特産品等直売コーナー
 - 6) 島の情報提供コーナー
エントランスで、島の体験メニューや住宅など島暮らし情報を提供するコーナー
 - 7) 島のグルメ食堂
3台の移動キッチンカーにより各地の名物料理を提供
 - 8) 定住・交流相談
島ブース内及び同特設スペースにおいて開設
 - 9) パネル展示コーナー
民俗学者宮本常一が各地で記録したパネルを展示しPRするコーナー
 - 10) 「島の特産品」プレゼントコーナー
来場者アンケート回答者を対象とした景品抽選コーナー
 - 11) 島外出展ブース
「島」「海」「旅」「地方へのUIターン」などアイランダーに関わるメディア等の出展ブース(4団体が出展)
 - 12) 出展団体と企業等のミーティングスペース
事業活動、社会貢献活動、福利厚生活動など企業等と出展団体のニーズをマッチングするためのミーティングスペース
- ⑤ 来場者数 約14,000人

アイランダー2015出展ブース一覧

都道県名	ブース名
北海道	礼文島／利尻町（利尻島）／利尻富士町（利尻島）／天売島、焼尻島／奥尻町（奥尻島）
宮城県	宮城県離島振興協議会（大島、出島、江島、網地島、田代島、浦戸諸島（桂島、野々島、寒風沢島、朴島））
山形県	とびしま未来協議会（飛島）
東京都	伊豆大島／利島村～伊豆諸島（利島）～、東京都新島村～伊豆諸島（新島、式根島）～／神津島村（神津島）／一般社団法人三宅島観光協会（三宅島）／御蔵島観光協会（御蔵島）／八丈島／伊豆諸島・小笠原諸島地域力創造対策協議会～伊豆諸島（青ヶ島）、小笠原諸島～／世界自然遺産小笠原諸島～小笠原諸島（父島、母島）～
新潟県	粟島観光協会（粟島）／佐渡市（佐渡島）
石川県	のと里山空港利用促進輪島市協議会（舳倉島）
愛知県	佐久島観光協会（佐久島）／日間賀島観光協会（日間賀島）／篠島観光協会（篠島）
三重県	鳥羽・志摩諸島（答志島、神島、菅島、坂手島、渡鹿野島、間崎島）
滋賀県	沖島町離島振興推進協議会（沖島）
兵庫県	NPO いえしま（家島）
島根県	隠岐の島町（島後）／知夫村（知夫里島）／西ノ島町（西ノ島）／海士町（中ノ島）
岡山県	特定非営利活動法人かさおか島づくり海社（高島、白石島、北木島、真鍋島、飛島、六島）／犬島貝塚調査保護プロジェクトチーム（犬島）
広島県	元気さぎしま協議会（佐木島）／阿多田島漁業協同組合（阿多田島）／江田島市（江田島、能美島）／大崎上島町（大崎上島）
山口県	大津島地区コミュニティ推進協議会（大津島）／（一社）周防大島観光協会（屋代島、笠佐島、前島、浮島、情島）／祝島ネット21（祝島）／萩諸島（見島、大島、相島、櫃島）／柳井市（平郡島）
徳島県	出羽島／伊島
香川県	小豆島町（小豆島）／小豆島とのしょう観光協会（小豆島、小豊島、沖之島）／豊島＋瀬戸内オリープ基金（豊島）／直島町～直島諸島（直島、屏風島、向島）～／丸亀市（本島、牛島、広島、手島、小手島）／伊吹島を愛する会（伊吹島）／香川県～さぬきの島々（男木島、女木島、大島、櫃石島、岩黒島、与島、小与島、高見島、佐柳島、栗島、志々島）～
愛媛県	上島町～上島諸島（弓削島、佐島、豊島、生名島、岩城島、赤穂根島）、魚島群島（魚島、高井神島）～／八幡浜市、八幡浜大島物産店（大島）／忽那諸島（安居島、興居島、釣島、中島、睦月島、野忽那島、怒和島、津和地島、二神島）／九島地区地域づくり協議会（九島）
高知県	宿毛市（沖の島、鶴来島）
佐賀県	玄海諸島（高島、神集島、小川島、加唐島、松島、馬渡島、向島）
長崎県	対馬市（対馬島）／壱岐市（壱岐島）／松島桜坂まつり実行委員会（松島）／佐世保市・宇久町観光協会・NPO 黒島観光協会（宇久島、寺島、黒島、高島）／小値賀町～小値賀諸島（六島、野崎島、納島、小値賀島、黒島、大島、斑島）～／新上五島町（中通島、若松島、頭ヶ島）／五島市（奈留島、前島、久賀島、蕨小島、椀島、福江島、赤島、黄島、黒島、島山島、嵯峨島）／ステップUP池島研究会（池島）／高島振興協同組合（高島）
熊本県	天草諸島（御所浦島、牧島、横浦島）
大分県	大分県離島振興協議会（姫島村、無垢島、保戸島、大入島、大島、屋形島、深島）
鹿児島県	長島町、獅子島屋（長島、諸浦島、伊唐島、獅子島）／薩摩川内市～甕島（上甕島、中甕島、下甕島）～／三島村（竹島、硫黄島、黒島）／種子島屋久島振興協議会（種子島、屋久島）／口永良部島ガイド協会（口永良部島）／トカラ列島（口之島、中之島、諏訪之瀬島、平島、悪石島、小宝島、宝島）／奄美群島広域事務組合～奄美群島（奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島）～／一般社団法人 おきのえらぶ島観光協会（沖永良部島）
沖縄県	NPO 法人島の風（伊是名島）／伊江村、株式会社伊江島物産センター（伊江島）／栗国島／渡嘉敷村商工会～慶良間諸島（渡嘉敷島）～／久米島町観光協会（久米島）／竹富町～八重山諸島（竹富島、黒島、小浜島、嘉弥真島、新城島、由布島、西表島、鳩間島、波照間島）～

(2) しまづくりキャラバン

平成27年度は「しまづくりキャラバン」を次のとおり実施した。

島で生産された特産品、物産品などの販路開拓を目的に、「FOODEX JAPAN 2016」へ出展した。

- ① 日 時 平成28年3月8日(火)～11日(金)
- ② 場 所 千葉県千葉市「幕張メッセ」
- ③ 出展団体 山形県酒田市 「合同会社とびしま」
兵庫県南あわじ市 「NPO 法人淡路国プロジェクト」
島根県海士町 「株ふるさと海士」「海士町漁業協同組合」
島根県西ノ島町 「株日本海隠岐活魚倶楽部」
山口県柳井市 「平郡島まるごとブランド推進協議会」
愛媛県上島町 「NPO 法人豊かな食の島岩城農村塾」
長崎県新上五島町 「有川町漁業協同組合」「五島手延うどん協同組合」
熊本県上天草市 「上天草市農林水産物ブランド推進協議会」
- ④ 内 容 地域商材を集中展示する全国食品博エリアに、「島の逸品」ブースとして出展し、上記市町村の各島でつくられた製品の国内外への情報発信等マーケティングをおこない、販路拡大を目指した。
- ⑤ 来場者数 約77,000人(FOODEX JAPAN 2016 全体)

(3) イベント等に対する後援

平成27年度は、次の事業に対し支援・後援した。

- ① 第8回粟島クリーンアップ作戦
主 催：粟島クリーンアップ作戦実行委員会
月 日：平成27年6月21日(日)
場 所：新潟県粟島浦村
- ② 大学COC事業・シンポジウム2015「離島社会の創生・振興に向けてー地域の宝ー」
主 催：広島商船高等専門学校
月 日：平成27年7月24日(金)
場 所：広島県大崎上島町
- ③ 国土交通大臣杯第8回全国離島交流中学生野球大会
主 催：国土交通大臣杯第8回全国離島交流中学生野球大会実行委員会
月 日：平成27年8月24日(月)～28日(金)
場 所：長崎県五島市
- ④ 離島の「働く」を考えるセミナーin宮古～精神障がい者の就労促進地宣言～
主 催：宮古島地域精神医療保険福祉研究会
月 日：平成27年9月12日(土)
場 所：沖縄県宮古島市
- ⑤ 第13回海ごみサミット2015長崎・五島会議
主 催：一般社団法人JEAN
月 日：平成27年10月23日(金)～25日(日)
場 所：長崎県五島市
- ⑥ 第14回漂着物学会沖縄・石垣島大会
主 催：漂着物学会
月 日：平成26年11月8日(土)～9日(日)
場 所：沖縄県石垣市 バンナ公園総合案内所ホール

- ⑦ 域学連携活動報告会
主 催：長崎県対馬市
月 日：平成 27 年 12 月 18 日（金）
場 所：東京都千代田区
- ⑧ 伊仙町生涯活躍のまちシンポジウム in 東京
主 催：鹿児島県伊仙町
月 日：平成 28 年 2 月 27 日（土）
場 所：東京都千代田区
- ⑨ われは海の子 2015 / われは海の子フォーラム
主 催：NPO 海のくに・日本
月 日：平成 28 年 3 月 6 日（日）
場 所：東京都渋谷区
- ⑩ 大学 COC 事業・成果報告会
主 催：広島商船高等専門学校
月 日：平成 28 年 3 月 12 日（土）
場 所：広島県大崎上島町
- ⑪ 第 2 3 期「緑のふるさと協力隊」事業
主 催：特定非営利活動法人 地球緑化センター
月 日：平成 27 年 7 月 1 日（水）～平成 28 年 3 月 31 日（木）※参加者募集期間

6. 情報化推進

本財団 Web サイト「しましまネット」を、公益財団法人にふさわしい離島の情報発信ツールとするとともに、幅広いリンクを通じて地域間の交流促進に寄与する運用をした。

「しましまネット」の活用による主な情報発信は以下のとおりである。

- (1) 「島について調べる一情報検索」ページ
会員市町村から情報提供のあったイベント、求人、移住・留学情報等を一覧、検索できる。
- (2) 発刊した出版物の情報を更新
 - 1) 季刊『しま』の最新号およびバックナンバー
 - 2) 『2014 離島統計年報』
- (3) 会員市町村専用ページのコンテンツ
 - 1) 情報提供入力フォーム
会員市町村が直接しましまネットへ「イベント、求人、移住・留学情報」等を掲載
 - 2) 各種名簿
 - 3) 要望書・文書類
 - 4) 行事カレンダー
 - 5) 「離島情報」
 - 6) 記録（写真）
- (4) 公益法人情報公開規程に即した公告を掲載

7. 離島人材育成基金助成事業

離島住民の自主的な住民活動を支援し、新しい活力ある離島の実現に必要な人材の育成を図ることを目的として設置した「離島人材育成基金」の運用益による助成事業等を実施する。

平成27年度は27事業（知的支援型含む）に助成を行った。

都道府県	市町村	事業名	事業主体
三重県	鳥羽市	答志島・歴史と文化の伝道師養成事業	答志島旅館組合
三重県	志摩市	間崎島里海ツアーガイド事業	間崎島振興会
岡山県	岡山市	犬島の魅力再発見プロジェクト	犬島貝塚調査保護プロジェクトチーム
香川県	土庄町	写真を使った小豆島の魅力発信力養成事業	小豆島カメラ
香川県	丸亀市	塩飽ひろしま 島案内人養成事業 (女性の視点を活かした島案内)	ふれ愛の町ひろしまをつくる会
香川県	三豊市	小値賀島への視察研修*	特定非営利活動法人 まちづくり推進隊詫間 魅力度向上部会
愛媛県	上島町	休校舎を拠点とした小学生と高校生による 島のにぎわい創出プロジェクト in 高井神島	かわうそキャンププロジェクト事務局
愛媛県	上島町	上島町への新たな観光客創出の為の研修事業 一企画立案実行作業の実地体験を通じて島おこしの中心的な人材となる一	上島町島おこしプロジェクト
愛媛県	松山市	「中島に住む～ただし1泊2日～延泊相談可」 人材育成型移住促進就農事業	特定非営利活動法人農音
愛媛県	宇和島市	シーボーンアート&海岸清掃推進事業	特定非営利活動法人元気 島プロジェクト
福岡県	宗像市	柑橘類を使用した特産品開発先進地への視察研修 事業*	個人
長崎県	平戸市	度島まちづくり塾開催事業	特定非営利活動法人 度島地区まちづくり運営 協議会
長崎県	佐世保市	2015 宇久島アートフェスティバル	宇久島アートフェスティ バル実行委員会
長崎県	新上五島町	町指定無形民俗文化財「鯨唄と羽差踊り」 デジタルアーカイブ制作と継承人材の育成プロジ ェクト	特定非営利活動法人つば きネット
宮崎県	延岡市	島の浦島「おもてなしガイド養成事業」	海の文化「離島島野浦西国 三十三観音巡り」保存会

都道県	市町村	事業名	事業主体
鹿児島県	十島村	機音の島プロジェクト	機音の島プロジェクト
沖縄県	南城市	久高島人材育成事業 —生き生き体験！島人との絆づくり—	久高区
沖縄県	久米島町	琉球列島先達の知恵プロジェクト	琉球列島先達の知恵プロジェクト
沖縄県	宮古島市	対馬型『協働』の取り組みを学ぶ視察研修事業*	特定非営利活動法人 いけま福祉支援センター
沖縄県	宮古島市	来間島学・交流型体感プログラム推進事業	特定非営利活動法人 来間島大学まなびやー
沖縄県	石垣市	石垣島における小学生からの観光人材育成のためのプログラム開発と地域連携	石垣市小学校社会科研究会 観光教育部会
合計		9 県 19 市町村	21 事業

* 視察研修型事業

(知的支援型事業)

都道県	市町村	事業名	事業主体
新潟県	佐渡市	【学校蔵の特別授業】佐渡から考える日本の未来～島と日本酒から考える地域の可能性	個人
新潟県	佐渡市	『種火の会』設立5周年記念講演会	種火の会
東京都	神津島村	郷海の森再生島塾事業—鉄で海を取り戻す—	神津島郷づくり研究会
山口県	萩市	全国凧揚げ大会 in 見島	見島観光協会
愛媛県	上島町	上島町佐島 地域の宝！古民家・空き家活用セミナー～持っている方と使いたい方のために～	ゲストハウス「汐見の家」
長崎県	平戸市	折り紙陶芸普及促進事業	特定非営利活動法人 度島地区まちづくり運営協議会
合計		5 都県 5 市町村	6 事業

8. 離島の観光・物産等振興宣伝活動助成金事業

離島産業の活性化のため、本土・都市部のイベントや展示会等に離島住民・団体自ら出展・実施する観光振興・物産振興などの宣伝活動に対し助成事業等を実施する。

平成27年度は以下の事業に助成した。

都道県名	市町村名	事業名	事業主体
北海道	利尻町	北海道フェアin代々木	利尻町観光協会
北海道	羽幌町	羽幌町離島観光等PR事業	離島観光振興促進プロジェクト実行委員会
愛知県	南知多町	日間賀島観光協会青年部観光キャラバン	日間賀島観光協会青年部
島根県	西ノ島町	江府町十七夜会場での観光キャラバン	西ノ島観光協会
岡山県	笠岡市	白石島観光協会による観光キャラバン	白石島観光協会
広島県	三原市	ひろしまフードフェスティバル	元気さぎしま物産部会
山口県	萩市	第11回萩・ふるさとまつり	萩諸島連絡協議会
山口県	周防大島町	広島県離島フェア	周防大島観光協会
香川県	高松市	かがわ島フェスタ2015	女木地区・男木地区コミュニティ協議会
香川県	観音寺市	かがわ島フェスタ2015	観音寺市観光協会
香川県	丸亀市	かがわ島フェスタ2015	青木石材協同組合
香川県	三豊市	かがわ島フェスタ2015	栗島ぼ〜い&が〜るの会
香川県	小豆島町	かがわ島フェスタ2015	小豆島オリーブ公園
香川県	多度津町	かがわ島フェスタ2015	アイラブ高見島
香川県	直島町	かがわ島フェスタ2015	直島観光協会
香川県	土庄町	かがわ島フェスタ2015	小豆島とのしょう観光協会
愛媛県	松山市	農音寄席in楓亭・猪鍋試食会	NPO法人農音
愛媛県	八幡浜市	えひめ愛らんどマルシェ2015	大島漁業集落
鹿児島県	中種子町	関西かごしまファンデー記念大会	中種子町特産品協会
合計		9道県 19市町村	12事業

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 28 年 5 月
公益財団法人 日本離島センター